

市民向けに PCR 検査費用の助成を拡充

－受験や里帰り出産への支援策として1月臨時会に提案します－

燕市では、新型コロナウイルス感染症へのリスク管理を支援するため、市内事業者や教育実習を行う学生、介護サービス利用者を対象に、民間検査機関が実施する唾液 PCR 検査に係る費用の補助を実施してきました。このたび、全国的に感染症拡大が収束せず、国や新潟県において一部地域との往來の自粛が要請される状況を受け、既存制度の拡充を図ります。受験や冠婚葬祭、里帰り出産などやむを得ない事情での往來を新たに助成対象として追加し、受験生をはじめとした市民の生活を支援します。

【市民向け PCR 検査費用助成事業の概要】

1. 内 容：

	拡充する制度（一般市民向け）
受検対象	受験や冠婚葬祭、里帰り出産等、やむを得ない事情により「感染拡大が見られる地域」（※）との往來のある燕市民（無症状者）
対象経費	PCR 検査に係る費用のうち民間検査機関等に支払った費用
対象期間	令和3年1月8日以降に、国や新潟県のほか各自治体が「感染拡大が見られる地域」を指定している期間
補助率	1 検体あたり 4 分の 3 以内
補助上限	1 検体あたり上限 10,000 円

※国が発令した緊急事態宣言の対象地域および新潟県のほか各自治体独自の警報等発令に伴う往來自粛要請の対象地域

2. 受 付：2月1日（月）から

3. 予算額：補正予算 5,000 千円

※上記補正予算案を、市議会1月臨時会に提案します。

4. その他：今後検査を受ける場合、事前に同意書の提出が必要です。

「ふるさと燕」を守ろう！



本件についてのお問い合わせ先
 健康福祉部 健康づくり課：梅沢
 電話：0256-77-8182（直通）